

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	現状は、入居者を3グループに分け、3ヶ月に一度介護計画、モニタリングを行っている。また、状況が急変した場合は、その都度対応し、見直し介護計画を作成している。	全入居者を、月に一度、介護計画の見直しを行い、モニタリングをする。	利用者本人とは、日頃コミュニケーションを通じ、意向や希望などを把握する。また、個人のケース記録、健康チェック表を活用し、ケース会議において、計画の見直しを行う。	1ヶ月
2	15	現状は、調理の準備、職員と一緒にジャガイモ、ニンジン等の皮むきを手伝ってもらいながら、調理の準備をしている。	献立を考える段階から、入居者と一緒に考える。また、調理のできない利用者さんに対しては、調理を行っている場面を見てもらい、参加していただく。	おやつ等のだんらんの時間で、入居者の食べたい物、好みの物などを聞き、それを、献立に入れ、一緒に調理をする。また、利用者さんと一緒に、おやつ(ホットケーキ、クッキー等)をつくる。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。